

床上・床下浸水時の消毒 Q&A

Q. なぜ消毒する必要があるのか？

A. 浸水地域では衛生環境が悪化し、感染症や食中毒が発生しやすくなるため、消毒による予防が必要となります。

Q. 消毒の前に準備することは？

A. 泥や水をかき出し、不要物を片づけ、新聞紙や雑巾、扇風機を使って乾燥させましょう。消毒作業の2～3日前に準備することが望ましいですが、適度に乾燥していれば大丈夫です。

Q. 消毒に使う薬剤は？

A. 塩化ベンザルコニウム（逆性石けん）を使います。

Q. なぜ塩化ベンザルコニウムを使うのか？安全性は？

A. 広範囲の細菌に有効で、環境への負荷、人体への影響が少ないため、水害などの災害時には塩化ベンザルコニウムによる消毒が一般的です。

Q. なぜ消石灰を使わないのか？

A. 床下の消毒、乾燥用に消石灰を撒くことについては、方法や効果について明確に示されたものはありません。厚生労働省は床下、庭などの屋外消毒は不要としています。

また、消石灰はアルカリ性であり、肌や目に触れると炎症を起こすため、大変危険です。

Q. どこに、どうやって消毒するのか？

A. 塩化ベンザルコニウムの原液を100倍に希釈して使用します。

玄関、土間などのコンクリート敷きの部分は噴霧器で噴霧します。家屋内は希釈した薬剤を浸した布で水拭きします。

Q. 噴霧器がない場合はどうするのか？

A. 希釈した薬剤を霧吹き、じょうろで吹きかけてください。

Q. どうやって乾かしたらよいのか？

A. 換気しながら、自然に乾燥させてください。

Q. 消毒作業時の服装、注意点は？

A. 消毒作業中は角膜を痛めることがあるため、ゴーグルなどを着用し、粉塵や消毒剤等の吸入を防ぐためマスクを着用してください。

原液、濃厚液が皮膚に付着した場合は、炎症を起こすことがあるので、すぐに水で洗い流してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で15分以上洗い、医師の診察を受けてください。

また変質することがありますので、合成ゴム、合成樹脂、皮革製品には使用しないでください。